

【 記入上の注意 】

Ver.2023.9.1

政本部記入欄)

赤文字で表示

中京大学における 人を対象とする研究に関する倫理審査申請書

申請日： 年 月 日

中京大学長 殿

(申請者)

《青文字》

文科省・厚労省等

倫理指針の該当項目

所属：

職名：

氏名：

※申請者が大学院生の場合は、下記に指導教員名、職名欄には学籍番号と学年を記入

指導教員：

下記の研究について、人を対象とする研究に関する倫理審査を申請します。

研究課題名 【指針 第7(1)①】	
申請区分 【指針 第6の1(1)】	<input type="checkbox"/> 新規申請 <input type="checkbox"/> 変更申請 ※迅速審査依頼書または研究計画変更申請書を添付 ・変更申請は、承認済みの研究において、承認された研究内容の一部を変更する場合 ・申請書類の変更箇所は、赤字で記入 <input type="checkbox"/> その他 ()
申請理由 【指針 第2(1)】	<input type="checkbox"/> 「人を対象とする生命科学・医学系研究」に該当するため <input type="checkbox"/> 「人を対象とする生命科学・医学系研究」には該当しないが、適正な研究実施を図るため <input type="checkbox"/> 所属学会、研究成果の公表先から審査を要請されているため <input type="checkbox"/> 資金提供元から審査を要請されているため <input type="checkbox"/> その他 ()
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 研究計画書 ※この書類の2ページ以降 <input type="checkbox"/> 研究対象者への説明文書 <input type="checkbox"/> 研究対象者等からの参加同意書 <input type="checkbox"/> 調査票、アンケート用紙等 <input type="checkbox"/> 他機関の倫理審査関係書類(申請書類および承認証明書) <input type="checkbox"/> 共同研究契約書、委託研究契約書等 <input type="checkbox"/> 研究協力依頼文書、施設使用承諾書等 <input type="checkbox"/> その他 ()

《 倫理審査 研究計画書 》

I. 研究計画の概要

1. 研究課題名 【指針 第7(1)①】		
2. 研究区分 【指針 第2(1)、(2)、(3)】	種類	<input type="checkbox"/> 人を対象とする生命科学・医学系研究である <input type="checkbox"/> 人を対象とする生命科学・医学系研究ではない
	介入の有無	<input type="checkbox"/> 介入を行う 介入とは、人の健康に関する様々な事象に影響を与える要因、または、その程度を制御する行為。健康の保持増進につながる行動や、医療における傷病の予防等を含む。 例) 食事、睡眠、禁煙、適度な運動、生活リズムなど、日常生活の行動に影響を与える行為 <input type="checkbox"/> 介入を行わない
	侵襲の有無	<input type="checkbox"/> 侵襲がある(軽微を除く) 侵襲とは、研究対象者の身体、精神に、一定程度以上の傷害や負担が生じることで、平常時に被る範囲を超える恒常性の変化、健康上の影響等が、確定的に研究対象者の身体、精神に生じることをいう。 例) ①身体的な傷害や負担: 穿刺、切開、薬物投与など ②心的外傷に触れる質問: 思い起こしたくないつらい体験(例えば、災害、事故、虐待、過去の重病等)に関する質問 ※侵襲のうち、傷害や負担が小さいものは、下記の「軽微な侵襲」へ。 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲がある 軽微な侵襲とは、日常生活や日常的な医学検査で被る身体的、心理的、社会的危害を超えることなく、社会的に許容される種類のものをいう。 例) ①採血 ②精神的苦痛等が生じる質問調査のうち、内容をあらかじめ明示し、回答を拒否することができる等、十分な配慮がなされている場合 ※運動負荷によって生じる身体的な恒常性の変化(呼吸や心拍数の増加、発汗等)が適切な休息や補水等により短時間で緩解する場合には、「侵襲」「軽微な侵襲」を伴わないと判断してよい。 <input type="checkbox"/> 侵襲はない
3. 参照すべき倫理指針 【指針 第4の1(2)】	<input type="checkbox"/> 文部科学省、厚生労働省等「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年6月30日施行) <input type="checkbox"/> その他()	
4. 研究実施体制 【指針 第2(10)、(11)、(17)】	<input type="checkbox"/> 学内の研究グループのみ → 下記5は、記入不要 <input type="checkbox"/> 学外の研究者と共同で研究(本学が主) 【共同機関名】 【研究責任者】 <input type="checkbox"/> 学外の研究機関等の研究に参加(他機関が主) 【代表機関名】 【研究代表者】 多機関で共同研究を実施する場合に、複数の研究機関の代表となる研究責任者 <input type="checkbox"/> その他()	
5. 他機関の倫理審査の状況	【機関名】 【研究責任者】 【職位】	

【指針 第 6 の 1(4)、2(2)、(5)】	<input type="checkbox"/> 他機関における審査は不要	<input type="checkbox"/> 本学倫理審査委員会に一括審査を申請 ※本学が代表機関であり、共同研究機関における研究についても、一括審査として申請するため ※他機関から本学学長宛:「一括審査について(依頼)」を添付 ※申請者から倫理審査委員会宛:「一括審査申請書」を添付 <input type="checkbox"/> その他 【不要である理由、他機関での確認内容】
	<input type="checkbox"/> 他機関における審査あり	<input type="checkbox"/> 承認済み ※申請書類、承認証明書を添付 <input type="checkbox"/> 申請中 (審査の状況:) ※申請書類を添付 <input type="checkbox"/> 申請予定 ※提出予定の申請書類を添付
6. 研究責任者 【指針 第 2(16)、第 7(1)②】	【氏名】 【所属】 【職名】 【研究分担】 【教育研修】 ・研究責任者とは、研究の実施に携わるとともに、当該研究に係る業務を統括する者 ・教育研修欄には、「受講済み」等を記入 ・研究者の倫理教育研修は必須 ・研究倫理教育 (APRIN eラーニング) の受講申請は、研究支援課まで	
7. 研究実施者 【指針 第 4 の 2, 第 7(1)②】	【氏名】 【所属】 【職名】※学籍番号 【研究分担】 【教育研修】 ・教育研修欄には、「受講済み」等を記入 ・研究者の倫理教育研修は必須 ・研究倫理教育 (APRIN eラーニング) の受講申請は、研究支援課まで (本学に所属する研究実施者のみ)	
8. 研究実施期間 【指針 第 7(1)④】	<input type="checkbox"/> 倫理審査承認後 ～ 年 月 日 <input type="checkbox"/> 年 月 日 ～ 年 月 日 ・公表時期が定まっている場合は、研究成果の公表時期を記入 ・公表時期が定まっていない場合は、データ分析、まとめを含む期間を記入 ・外部研究費の場合は、採択期間の終了日を記入	
9. 研究実施場所 【指針 第 7(1)④】	<input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 名古屋キャンパス 号館 階 室 <input type="checkbox"/> 豊田キャンパス 号館 階 室 ・データを収集する場所、およびデータ解析等を行う場所など、すべてを記入 ・実施場所は、AED 等の設置、プライバシー保護等、適切な場所であることを確認	
	<input type="checkbox"/> 学外 【施設名】 【担当者】 ・データを収集する場所、およびデータ解析等を行う場所など、すべてを記入 ・実施場所は、AED 等の設置、プライバシー保護等、適切な場所であることを確認 研究協力依頼文書、施設使用承諾書等の添付 <input type="checkbox"/> 添付あり <input type="checkbox"/> 添付なし → 【理由】	
10. 研究の目的と意義 【指針 第 7(1)③】	例) 下記の①から④等について記載 ※専門外の人にも理解できるように説明。詳細が必要な場合は別紙を添付 ①研究の背景: 先行研究で明らかになっていること、明らかになっていないこと ・研究成果等を引用する場合は、参考文献のタイトル、出版社、著者、出版年度等を記入 ②解決しようとする課題: 何を明らかにしたいか、それはどのような意義があるか。 ③仮説: 調査データ等の根拠を含む。 ④研究の学術的・社会的な意義	

<p>11. 研究の方法、科学的合理性 【指針 第6の1(2)、第7(1)④、⑥】</p>	<p>例) 下記の①から⑥等について記載 ※専門外の人にも理解できるように説明。詳細が必要な場合は別紙を添付</p> <p>①研究方法の全体像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究デザイン ・何を、どのように、どれくらい(期間、時間、回数など)行うのか。 ・実施手順 <p>※必要に応じ、フロー図、研究体制図を用いるなど、わかりやすく説明</p> <p>②研究対象者の選定: 属性、必要な人数、選ぶ方針・基準など</p> <p>③研究対象者への危害(侵襲、負担、リスク)と利益</p> <p>④研究対象者保護の観点: 上記①～③について、倫理的な配慮、科学的合理性の観点から問題はないか。</p> <p>⑤収集したデータの分析・解析方法など</p> <p>⑥その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究成果等を引用する場合は、参考文献のタイトル、出版社、著者、出版年度等を記入 ・機器の安全性・有効性のデータは示されているか。 ・Web調査: 利用する会社のプライバシーマーク取得状況 ・Web調査ツールを使用(個人調査): 参加者への依頼方法、個人情報の管理法
<p>12. 研究成果の公表方法 【指針 第6の6(2)、第7(1)⑬】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公表する学会名、雑誌名、時期等を記入(予定を含む) ・研究発表による社会への研究成果の還元は考えられているか。

II. 研究対象者(参加者、試料提供者)について

<p>13. 研究対象者数 【指針 第2(9)、第7(1)⑤】</p>	<p>研究対象者数 人</p> <p>【人数設定の根拠(科学的妥当性等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学的な妥当性を説明 <p>※倫理的な観点から、必要以上の設定になっていないか。</p>	
<p>14. 属性 【指針 第7(1)⑤】</p>	<p>性別</p>	<p><input type="checkbox"/> 男性</p> <p><input type="checkbox"/> 女性</p>
<p>年齢</p>	<p>年齢層: 歳～ 歳</p>	<p><input type="checkbox"/> 18歳未満を含む</p> <p>必要不可欠な理由:</p>
<p>本学学生の有無</p>	<p><input type="checkbox"/> 本学学生あり</p> <p><input type="checkbox"/> 本学学生なし</p>	
<p>その他</p>	<p><input type="checkbox"/> 同意能力が不十分な成年者</p> <p>必要不可欠な理由:</p>	
<p>15. 選定基準 【指針 第7(1)⑤】</p>	<p>選定基準とその理由</p>	<p>【選定基準(所属機関、グループ、地域、特性、専門性、条件等)】</p> <p>研究対象者の所属する機関、グループ、地域等、および、特性や専門性等を具体的に示す。</p> <p>【理由(科学的合理性等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学的合理性に基づいて選択していることが分かるように記入 ・ここでは、同意の有無は選定基準に当てはまらない。
<p>除外基準</p>	<p>除外基準</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上記選定基準に該当する者の中で、除外する基準を記入 ・ここでは、同意の有無は除外基準に当てはまらない

16. 募集方法	<input type="checkbox"/> 募集要領	【具体的な募集方法】 ※募集要項を添付 ・要領の配布について： 時期、担当、配布対象、配布方法など ・説明について： 時期、場所、担当、説明資料、説明方法など
	<input type="checkbox"/> 研究協力依頼状	【具体的な募集方法】 ※研究協力依頼状を添付 ・送付先(機関名、グループ名、担当者・職位)、送付時期など ・説明について： 時期、場所、担当、説明資料、説明方法など
	<input type="checkbox"/> その他	【具体的な募集方法】
17. 留意事項	本学学生の場合	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ研究室に所属する学生は含まれていない <input type="checkbox"/> 研究への参加の有無や途中での離脱が成績評価に影響しない <input type="checkbox"/> 研究への参加が強制的にならないよう十分に留意している <input type="checkbox"/> 研究についての十分な説明を行い、研究内容や対象者の負担等を理解した後に、同意書を提出してもらう <input type="checkbox"/> その他の配慮 () 上記留意事項は、説明文書にも記載
	それ以外	<input type="checkbox"/> 研究への参加が強制的にならないよう十分留意している <input type="checkbox"/> 研究についての十分な説明を行い、研究内容や対象者の負担等を理解した後に、同意書を提出してもらう <input type="checkbox"/> その他の配慮 () 上記留意事項は、説明文書にも記載
18. 研究開始後に、対象者を除外する条件	例) 実施日の体調チェックで、37 度以上の熱がある者 測定部位に違和感のある者	
19. 謝礼 【指針 第 7(1)⑱】	<input type="checkbox"/> 謝礼・交通費は支払わない <input type="checkbox"/> 交通費を支払う <input type="checkbox"/> 謝礼を支払う → 【具体的に】	
20. 経済的負担 【指針 第 7(1)⑲】	<input type="checkbox"/> 負担がない <input type="checkbox"/> 負担がある → 【具体的に】	

Ⅲ. 研究対象者の安全確保について(侵襲・負担・リスクへの対策)

21. 不可避的な侵襲 【指針 第 2(2)】 【指針 第 7(1)㉔、㉕、 第 15 の 2(1)】	<input type="checkbox"/> 侵襲はなし	
	<input type="checkbox"/> 軽微な侵襲がある	【具体的な内容】 【緊急時の対応策、安全確認の方法】 軽微な侵襲とは、日常生活や日常的な医学検査で被る身体的、心理的、社会的危害を超えることなく、社会的に許容される種類のものをいう。 例) ①採血 ②質問調査で、精神的苦痛等が生じる内容を含むことをあらかじめ明示し、回答を拒否することができる等、十分な配慮がなされている場合 ※運動負荷によって生じる身体的な恒常性の変化(呼吸や心拍数の増加、発汗等)が適切な休息や補水等により短時間で緩解する場合には、身体に傷害、負担が生じない(=「侵襲」「軽微な侵襲」を伴わない)と判断してよい。

	<input type="checkbox"/> 侵襲がある (軽微を除く)	<p>【具体的な内容】</p> <p>【緊急時の対応策、安全確認の方法、補償】</p> <p>侵襲とは、研究対象者の身体、精神に、一定程度以上の傷害や負担が生じることで、平常時に被る範囲を超える恒常性の変化、健康上の影響等が、確定的に研究対象者の身体、精神に生じることをいう。</p> <p>例)①身体的な傷害や負担： 穿刺、切開、薬物投与など</p> <p>②心的外傷に触れる質問： 思い起こしたくないつらい体験(例えば、災害、事故、虐待、過去の重病等)に関する質問</p> <p>※侵襲のうち、傷害や負担が小さいものは、上記の「軽微な侵襲」へ</p>
22. 負担	<input type="checkbox"/> なし	
【指針 第7(1)⑨】	<input type="checkbox"/> あり	<p>【具体的な内容】</p> <p>【最小化するための対策】</p> <p>負担とは、『確定的』に研究対象者に生じる好ましくない事象を指す。</p> <p>具体的には、身体的又は精神的な苦痛、健康上の不利益、不快な状態を指す</p> <p>費やす手間(労力・時間)や経済的出費等も含まれる</p>
23. 予測されるリスク	<input type="checkbox"/> なし	
【指針 第6の1(2)、第7(1)⑨】	<input type="checkbox"/> あり	<p>【具体的な内容】</p> <p>【最小化するための対策】</p> <p>【リスクが具体化した場合の対応手順、医療費等の補償】</p> <p>リスクとは、実際に生じるか否かが『不確定』な危害の可能性を指す。</p> <p>身体的、精神的、経済的、社会的な危害が考えられる。</p>
24. 期待される利益	<input type="checkbox"/> なし	
【指針 第7(1)⑨】	<input type="checkbox"/> あり	<p>【具体的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究の成果により、研究対象者が享受できる好ましい成果(間接的な成果を含む) ・研究成果により、社会的に、または学術的にどのような貢献ができるか。 ・ここでいう利益には、謝礼は含まれない。
25. 負担、リスク、利益を踏まえた総合的評価	上記 22 の負担および 23 のリスクの総体と、上記 24 の利益の総体について記入	
【指針 第6の1(2)、第7(1)⑨】		
26. 健康等に関する重要な知見が得られる可能性	<input type="checkbox"/> なし	
【指針 第7(1)⑭、第10の1(1)、(2)】	<input type="checkbox"/> あり	<p>【具体的な内容】</p> <p>【研究対象者への研究結果の説明方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象者に与える影響等にも留意し、社会通念に照らして客観的かつ慎重に判断することが必要である。 <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通知希望の有無を、本人に事前に書面等(承諾書内でも可)で確認

IV. インフォームド・コンセント(十分な説明を受け、理解し、自由意思に基づいた同意)

【指針 第2(20)、第8の1(1)】

27. 同意手続きの対象	<input type="checkbox"/> 研究対象者本人
--------------	----------------------------------

者 【指針 第 2(21)、第 7(1)⑦、⑯、第 9 の 1(1)】	<input type="checkbox"/> 代諾者	<input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> その他 () 【代諾者の選定方針】 代諾者とは、研究対象者の意思および利益を代弁できる者
28. 同意の取得方法 【指針 第 7(1)⑦、⑯】 【指針 第 8 の 2】	<input type="checkbox"/> 文書による同意書を得る ※同意書を添付	
<input type="checkbox"/> 質問に回答することをもって同意とみなす		
<input type="checkbox"/> オプトアウトを行う	オプトアウトとは、既存のデータを使用するなど、同意を得ることが困難な場合に、研究の実施に関する情報をホームページ等で公開し、研究対象者が拒否できる機会を保障する方法 【理由】 ※公開資料「研究に関する情報公開」を添付	
<input type="checkbox"/> 電磁的な方法で同意を得る	情報公開場所 <input type="checkbox"/> ホームページ「研究・産官学連携」の人対象倫理審査ページ ※承認後、研究支援課へ掲載を依頼 ※掲載期間は研究終了日まで <input type="checkbox"/> その他 ()	
<input type="checkbox"/> 同意を得ないで研究を行う	【理由】	
<input type="checkbox"/> その他	【具体的に】	
29. 説明の方法 【指針 第 7(1)⑦、⑯、⑰】	<input type="checkbox"/> 説明文書を添えて、口頭で説明 ※説明文書を添付	
<input type="checkbox"/> 説明文書の配付のみ	【理由】 ※説明文書を添付	
<input type="checkbox"/> 口頭の説明のみ	【理由】 ※口頭説明内容を添付	
<input type="checkbox"/> その他	【具体的に】	
≪上記において≫ 【同意能力が不十分な成年者ありの場合は、説明等の対応方法を記入】		
30. 説明の実施者	<input type="checkbox"/> 申請者	
<input type="checkbox"/> 申請者以外	【氏名】 【所属】 【職位】	
31. 同意書の保管、廃棄(電磁的な同意データ含む)	保管期間	年 月まで 【期日の設定根拠】
保管方法	<input type="checkbox"/> 38.データ、試料の保管と同じ <input type="checkbox"/> その他 ()	
廃棄方法	<input type="checkbox"/> 39.データ、試料の廃棄と同じ <input type="checkbox"/> その他 ()	

32. 研究に対する相談等への対応 【指針 第4の1(4)、第7(1)⑮、】	【体制について】 ・研究対象者等が、研究に係る相談(問い合わせ、苦情を含む)を行うことができる体制
	【窓口(相談、問い合わせ、苦情)について】

V. 収集する情報・データ、人由来の試料について

33. データ項目、試料の種類 【指針 第2(4)、(5)】	<input type="checkbox"/> 情報・データ項目	【項目記入】 収集するすべての情報・データを記入
	<input type="checkbox"/> 試料の種類	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他 → 【具体的に】 人由来の試料とは、血液、体液、組織、細胞、排泄物など
34. 収集(採取)者	<input type="checkbox"/> 申請者	
	<input type="checkbox"/> 学内の研究実施者(申請者以外)	【氏名】 【所属】 【職位】
	<input type="checkbox"/> 学外の研究実施者	【氏名】 【所属】 【職位】
	<input type="checkbox"/> その他 ()	
35. 収集方法 【指針 第2(7)】	<input type="checkbox"/> 新規に収集	
	情報・データの収集	実験等 ※調査票等を使用する場合は添付 <input type="checkbox"/> 実験 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 計測・測定 <input type="checkbox"/> 行動調査 <input type="checkbox"/> その他 ()
		アンケート等 ※アンケート用紙等を使用する場合は添付 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> インタビュー <input type="checkbox"/> web調査 <input type="checkbox"/> その他 ()
		デジタル機器による収集データ <input type="checkbox"/> 画像・映像 <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> その他 ()
	試料の採取	【具体的な方法】
【指針 第8の1(5)】	<input type="checkbox"/> 既存の情報・データ、試料(他の機関から提供を受ける)を用いる	
	情報・データの項目、試料の種類	
	提供を受ける機関	【機関名】 【住所】 【責任者】 【取得経緯】
	研究対象者の同意の取得状況、それに代わる措置の有無と内容	(記入例) ・既に研究対象者から本研究に使用することへの同意を得ている。 ・本研究に使用することについて、研究対象者に今後オプトアウトの手続きをとる。
	情報・データ、試料	<input type="checkbox"/> 特定の個人を識別できない

	の状態	<input type="checkbox"/> 直ちに特定の個人を識別できないように加工・管理 具体的な加工・管理の方法： <input type="checkbox"/> 容易に特定の個人が識別できる
【指針 第8の1(2)】	<input type="checkbox"/> 既存の情報・データ、試料(自らの研究機関において保有)を用いる	
	情報・データの項目、試料の種類：	
	研究対象者の同意の取得状況、それに代わる措置の有無と内容	(記入例) ・既に研究対象者から本研究に使用することへの同意を得ている。 ・本研究に使用することについて、研究対象者に今後オプトアウトの手続きをとる。
	情報・データ、試料の状態	<input type="checkbox"/> 特定の個人を識別できない <input type="checkbox"/> 直ちに特定の個人を識別できないように加工・管理 具体的な加工・管理の方法： <input type="checkbox"/> 容易に特定の個人が識別できる
36. 収集した情報・データ、試料の共同研究機関との授受 【指針 第8の3】	<input type="checkbox"/> 共同研究機関との授受はない	
	<input type="checkbox"/> 共同研究機関への提供あり	【機関名】 【責任者】 【情報・データの項目、試料の種類】 【情報・データの授受の方法】 【個人情報の安全管理(提供先における保管、廃棄の方法等)】 ・海外の機関、研究者に提供する場合は国名を記入
	<input type="checkbox"/> 共同研究機関からの提供あり	【機関名】 【責任者】 【情報・データの項目、試料の種類】 【情報・データ、試料を取得した経緯】 【情報・データの授受の方法】 ・海外の機関、研究者に提供する場合は国名を記入
37. 取り扱いに注意すべき収集媒体	紙媒体	<input type="checkbox"/> アンケート紙 <input type="checkbox"/> 記録紙 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 同意書 <input type="checkbox"/> その他 ()
	電子データ	<input type="checkbox"/> 画像・映像 <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> 記録データ <input type="checkbox"/> web調査データ <input type="checkbox"/> その他 ()
	試料の現物	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他 ()
38. 情報・データ、試料の保管 【指針 第7(1)⑩、第13(1)、(2)】	研究期間中	
	保管場所	<input type="checkbox"/> 名古屋キャンパス 号館 階 室 <input type="checkbox"/> 豊田キャンパス 号館 階 室
	保管方法 紛失、漏洩のリスク回避が必須	<<紙媒体>> <input type="checkbox"/> 鍵付きロッカー等に入れ施錠 <input type="checkbox"/> その他 ()

		<<電子データ>> ①保存媒体 <input type="checkbox"/> パソコン内 <input type="checkbox"/> リムーバブルドライブ <input type="checkbox"/> その他() ②閲覧制限 <input type="checkbox"/> パスワード管理・暗号化 <input type="checkbox"/> インターネットに未接続状態 <input type="checkbox"/> その他 () ③上記①の収納場所 <input type="checkbox"/> 鍵付きロッカー等に入れ施錠 <input type="checkbox"/> その他() パソコン内に保管する場合は、インターネット未接続状態にするなど、漏えいのリスク回避に努める
	研究期間終了後	
	保管期間	年 月まで 【定めた期日の根拠】 所属の学部・研究科等が定める保存期間を確認
	保管場所	<input type="checkbox"/> 研究期間中と同じ <input type="checkbox"/> 研究期間中とは異なる → 【具体的に】
	保管方法	<input type="checkbox"/> 研究期間中と同じ <input type="checkbox"/> 研究期間中とは異なる → 【具体的に】 研究終了後にデータを長期間保管する場合は、パソコン内 HDD ではなく、リムーバブルドライブ等に保存し、鍵付きロッカー等に保管
39. 情報・データ、試料の廃棄 【指針 第7(1)⑩】	<input type="checkbox"/> 研究期間中	【廃棄項目】
	<input type="checkbox"/> 研究期間終了後、ただちに廃棄	<input type="checkbox"/> 一部 → 【廃棄項目】 <input type="checkbox"/> 全て
	<input type="checkbox"/> 保管期間終了後	<input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> その他 ()
	廃棄方法	<<紙媒体>> <input type="checkbox"/> シュレッダー裁断 <input type="checkbox"/> その他 () <<電子データ>> <input type="checkbox"/> PC内データは専用ソフトを用いて完全消去 <input type="checkbox"/> 記録媒体の物理的破壊 <input type="checkbox"/> その他 ()
40. 将来の研究に用いられる可能性 【指針 第7(1)⑭】	将来の研究に用いられる可能性	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → 【目的および内容】
	他機関への提供の可能性	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → 【提供先機関名】 【想定される内容】

VI. 個人情報の保護について

【指針 第7(1)⑧、第18】

41. 個人情報の収集	<input type="checkbox"/> 収集する <input type="checkbox"/> 収集しない → 以下 42～45 は記入不要
42. 収集する項目	<input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 電話番号、メールアドレス <input type="checkbox"/> 生年月日 <input type="checkbox"/> 写真、映像 <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> その他 ()

【指針 第2(24)、(27)】	<input type="checkbox"/> 要配慮個人情報がある 【具体的な項目と必要な理由】 要配慮個人情報とは、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実など、不当な差別、偏見、不利益が生じないように、その取扱いに特に配慮を要する記述等が含まれる個人情報	
43. 利用目的	【42 でチェックしたそれぞれの項目について説明】	
44. 匿名化	<input type="checkbox"/> 匿名化を行う <input type="checkbox"/> 匿名化を行わない → 【理由】 → 以下の44は記入不要	
【指針 第2(28)】	匿名化の方法	<input type="checkbox"/> 特定の個人を識別できないように加工し、その上で復元できないように加工 (匿名加工情報・非識別加工情報)
【指針 第2(30)、(31)】		<input type="checkbox"/> 他の情報と照合しない限り、特定の個人を識別できないように加工(仮名加工情報)
【指針 第2(29)】	匿名化を行う時期	<input type="checkbox"/> その他 ()
	対応表の作成	<input type="checkbox"/> あり → 理由: <input type="checkbox"/> なし → 以下の44は記入不要
	対応表の管理方法	<input type="checkbox"/> 38.データ・試料の保管に同じ <input type="checkbox"/> その他 ()
	対応表の廃棄時期	年 月 【定めた期日の根拠】
45. 安全管理	【個人情報の漏洩、滅失等の防止対策】	
【指針 第7(1)⑧】	取り扱う個人情報の性質に応じた具体的な措置を含めて記載	

VII. 研究資金、企業との関わり、利益相反の状況について

46. 研究資金	<input type="checkbox"/> 学内研究費	【研究費名】
【指針 第7(1)⑩】	<input type="checkbox"/> 公的研究費	【出資機関名】 【研究費名】
	<input type="checkbox"/> 民間からの研究費	<input type="checkbox"/> 受託研究 【出資機関名】 【情報・データの授受の方法】
		<input type="checkbox"/> 共同研究 【出資機関名】 【情報・データの授受の方法】 【個人情報の安全管理(提供先における保管、廃棄の方法等)】
		<input type="checkbox"/> 奨学寄附金 【出資機関名】
		<input type="checkbox"/> 助成金 【出資機関名】
	<input type="checkbox"/> 研究費を必要としない	
	<input type="checkbox"/> その他	【具体的に】

47. 企業等への業務委託 【指針 第 6 の(5)、(6)、第 7(1)③】	<input type="checkbox"/> なし	
	<input type="checkbox"/> あり	<p>【委託先機関名】</p> <p>【委託内容】</p> <p>【情報・データの授受の方法】</p> <p>【個人情報の安全管理(提供先における保管、廃棄の方法等)】</p> <p>※プライバシーポリシー等を添付</p> <p>【監督方法および遵守されていない場合の対応】</p>
48. 利益相反に関する状況 【指針 第 7(1)⑫、第 12】	<input type="checkbox"/> 企業等との経済的利益関係がある	<p>【具体的な関係】</p> <p>(記入例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該企業から研究費、研究員の受入がある、兼業等で報酬を得ている ・機器を無償で提供されている。 ・当該企業の株式を保有している等
	<input type="checkbox"/> 企業等との経済的利益関係はない → 以下 49、50 は記入不要	
49. 利益相反委員会への申告	<input type="checkbox"/> 本学の委員会へ提出済み	<input type="checkbox"/> 審査中 <input type="checkbox"/> 審査済み → 結果:
	<input type="checkbox"/> 他機関の委員会へ提出済み	<input type="checkbox"/> 審査中 <input type="checkbox"/> 審査済み → 結果:
	<input type="checkbox"/> 申告していない	【理由】
50. 企業等との経済的利益関係が、研究結果、研究対象者保護に影響を及ぼさないための方策	<p>利益関係があること自体が悪いことではなく、開示することが重要。</p> <p>研究結果を公正に保つための方策を具体的に記入。</p> <p>(記入例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該利益相反の状況について、研究計画書、説明文書に記入し、学会の規定等に従い研究成果の公表時に公表することにより、多くの関係者からチェックを受けられるようにする。 ・共同研究先企業から試料の提供を受けるが、当該企業の研究員がデータ等の解析に関わることはない。 	

VIII. その他

51. 学長への報告事項の確認 【指針 第 6 の 6(1)、第 7(1)⑩、第 11 の 2(5)】	下記は、研究開始後の留意事項。確認した項目にチェックすること	
	<input type="checkbox"/> 重大な懸念が生じた場合は、速やかに、倫理審査委員会を通して、文書により報告する	
	<input type="checkbox"/> 研究終了後、速やかに所定の様式で報告をする	
	<input type="checkbox"/> 研究期間が 3 年以上に及ぶ場合は、中間で進捗状況を、倫理審査委員会を通して、文書により報告する	
52. 特記事項		